

人間科学研究科人間科学専攻臨床心理学領域 事業概要

本学臨床心理学領域は、心理学的な対人援助の専門家（臨床心理士、公認心理師）の育成を主たる目的とし、臨床心理学に関する広範な理論と実践教育を中心に据えている。具体的には、(財)日本臨床心理士資格認定協会の定めるカリキュラムに沿いながら、臨床心理士資格を有する6人の教員が、実践的教育を行っている。特に、臨床実習に重点を置いており、医療機関や教育機関等、多くの外部実習先と大学院付属の心理相談室（東洋英和こころの相談室）を備えている。外部実習先では有資格者のもと、きめ細やかな臨床指導と評価を受け、内部実習先では様々な理論に立脚した教員より丁寧な臨床指導を受けている。院生は2年間に渡り、ほぼ毎週1日、外部機関での実習が課されており、内部実習では、2事例以上のケース担当が義務付けられている。また、定例の研究会やシンポジウム等も開催され、臨床と研究（論文作成）に必要な環境が整っている。なお、臨床心理士資格試験合格率も高い。